

刊今 磐城時報

日一廿
編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金卅圓
廣告料 一行十二字 月金卅圓
日刊 日曜祝祭日 翌日休刊

中毒の原因調査に

當局の苦心

本日正午までには判明 軍人分會にも責任がある

慶報「死の恐怖」一石城郡めたことは確と見られ、更
磐崎村の折詰中毒事件は除に庄司方では十九日朝、折
式の十九日以來二十日夜た數ヶの折詰を近隣の家庭
にかけてますます擴大し戸に配つたがこれは一人も中
毎に洩れる呻き聲は全村を毒してゐないと言ふの庄司は
敵はばかりの慘狀を呈し自己辯明を試みてゐる。
たが、二十一日朝になつては縣衛生課の落合技手が
漸く大混亂の峠を越し重傷二十日朝問題の折詰を押収
症患者は何れも危機を脱して検査したところによ
た模様で村民も二日間亘と牛蒡まで腐敗して一面に
死の恐怖から逃れること微が發生してゐたことを突
が出来てホッと愁眉を開き止めるに至つたが、庄司
た。問題は幾人かの尊い生は先年湯本町入山炭礦の食
命を奪ひ、多くの入達を苦堂を請負つた際も不始末を
惱の渦に巻き込んで幾多してかして營業停止を喰つ
の悲話哀話を生んだ中毒のたことがあり、今回磐崎在
原因であるが、未だ調製方 郷軍人分會が敢て同人に製
法の落度か腐敗による不 造方を請負はせられたことは在
マイン菌の發生中毒か何れ 郷軍側の調査不十分として
とも断定するに至らないので責の一半は免れないなら
ゐる。仕出し屋の庄司濱吉と云はれてゐる。
方では去る十七日朝から十 中毒事件の根本を究めるた
八日朝にかけて四百余の折 縣衛生課馬庭技手が主任
詰を造る一方磐崎村女子青となつて行つてゐる同折詰
年團で十八日朝團員が總出の分析は二十二日正午頃
動して赤飯のお握りを造りま 本年は氣候その他の關係
經木に包んでそれぞれ折詰 不漁の見込みで前氣揚ら
の上に重ねてをいた爲め握 も意外にも昨年の半額に
り飯の熱が折詰の腐敗を早 萬九千圓の融通をうくる
物によるものか決定される 字須賀新川已之太郎氏に

多數の中毒 珍らしい事だ

柴田署長談

磐崎村の中毒事件の當日列 席したが他の用事のため食 せず中毒を免れた平警察署 長

過失致死罪で 仕出し人送検か

平署の取調べを進む

平署では引續き仕出人庄司札した。尙漁獲期は昨十九 濱吉の取調べを行つてゐた日より來月十八日迄の一ヶ 月が、僅か夫婦二人で四百五月間て更に來月十八日上流 十八人分の大量注文に應じの第二回拂下げ入札を行ふ ため、及び折詰による中毒等 確定したので近々庄司を 業務上過失傷害致死罪とし て送検する事になつた。

鮭川の 鮭入札

鮭川の鮭繁殖組合では昨今愈 々鮭の繁殖期となつたので 十八日山崎組合長宅に組合 員二百余名中約六十名出席 可方を申請中であつたこと 假契約を締結したので、ま

四倉町上水道の 用地買収交渉

田の網の権利を尊重し 當局交渉に努力

四倉町では豫ねて上水道敷 經理部委員は上京して購入 費の計割あり本縣にその認 品に對し値段の交渉を済ま した。假契約を締結したので、ま

玉川村でも 平小鐵道通過反對

鐵道大臣に陣情書

平小鐵道の路線奪取運動は速かに起工式を舉行するとの 慶記の如く依然として續け られてゐるが、湯本廻りに 對し通過地に當る石城郡磐 崎村下船尾部落では豊沃な 田畑の潰地、その他を理由 として絶對反對の鋒火をあ げてゐる折柄また、同部 落に隣接する玉川村大字大 原部落でも反對を唱へ出し 過般來村議齋藤尾氏等の中 心に反對陳情書の調印取纏 家遠藤清七氏を築港岩壁か 突き落し瀕死の重傷を負十 圓を前借逃走した外七件 はせた茨城縣川尻町生れ 夫篠原次男(二〇)は平署で引續き取調べ中である。

漁夫の余罪發覺

前借詐欺の常習者

既報一去る十七日喧嘩の仲 取調べの結果去月末植田町 に入つた江名町北町漁業 小濱漁業敷清治方に至りア 家遠藤清七氏を築港岩壁か 突き落し瀕死の重傷を負十 圓を前借逃走した外七件 はせた茨城縣川尻町生れ 夫篠原次男(二〇)は平署で引續き取調べ中である。

米價高値を示す

きのふの共販結果

石城郡販聯の俵米共販は二 十日行つたが、出荷四百八 十三俵、相場左の如く前回 に比し若干の高値を示した 平一圓四四錢、飯野一 一、六四、鹿島一、八 二、大野一、七〇、草 野信用一、六八、平窪 一、八四、草野農會一 一、六八、勿來一、六〇 同二號一、六〇、平二 號一、四八

子供可愛さの余り 土産物を盗む

炭焼男の出來心

勿來町大日本炭礦社員渡邊 留之進(四四)氏が十八日午 合室警戒中の平署員に取押 後四時頃平署待合に現金二 百圓入りの折籠と土産物の 驛前炭焼業佐藤義茂(三七) 林橋一龍を置いて買物に出 かけた際に百姓風の男が現 供と約束した歸りの土産物 金入折籠には目も呉れず林 を買ふ金がなく親の歸りを

社殿竣工

双葉郡大久村では同村地内 に鎮座せる三ツ森山上の三 森神社並に同社大鳥居を工 費一千余圓にて竣工したの で來る二十三日午前十時よ り盛大なる遷宮式を舉行す

RESTAURANT. TEA AND WINE
洋食 有難う存じ 喫茶
コンパル
平町電六六六番

陸上運動會

既報一四倉小學校々庭に於 て小學校、水産商業青年校 女子青年校の三校聯合秋季 陸上運動會は來る十月十四 日午前八時より開催するこ とに昨二十一日の職員會に 於て決定した。

鯉釣大會

湯本町關船青年分團主催で 同字榎の作地内溜池の鯉、 鯉釣大會を二十三日、四日 の兩日開催するが、會費は 二日間一圓、鮎は五年以上 鯉は三年以上の大功である

回入院應需

外科専門 上田外科

電話一二九番

平町南町



通學用冬服賣出し

御待衆れの通學服が全部取揃ひました
いづれも、型、生地、裁縫、共に入念なる
製品です

國防色冬服	6 號	4.10 圓
		各寸20錢上り
黒小倉服	6 號	3.50 圓
		各寸20錢上り

ふかや洋服店 平三 電話203

酒 銘



醸造石敷四干石

昭和二年以來連續優等入賞

御披露中特價一四〇

平町田町

永山酒店

電話二〇七番

元造醸

郡山村西縣形山

郎三矩規樂設

◎實用編物
毛糸大安賣!!

是非御用命願

三井呉服店

平電話三三八番

かまぼく大造製
折詰造
お惣菜用さつま揚・吉原揚
平町一丁目
電話一四一番

味の油香
塩屋
福島縣平町
電話(營業部専用)二〇番
(一般用)二七番
平町一丁目
電話一四九番

明治生命 警城代理店 山崎與三郎

和洋銅鐵金物問屋
久峯屋商店
諸橋久太郎
電話九九番

宮行
直通は二丁目
部より發車いたします
平町二丁目
電話六四〇番

時代の要求
皆様の足?
尼子タクシーへも豆タク
が入りました
御支關から支關へ迅速簡便
是非御利用を
市内 三〇錢
市外 四割引
流線型ヤダン
大型貸切バス

御旅行に
素晴らしい乗心地の!
三五年式流線型新車を!!
是非御利用御用命の程を御願申します
平二
三井タクシー
電話六五八番

開院
皮膚科専門
泌尿器科
花柳病科
診療時間 午前八時ヨリ
午後九時マデ
平町田町(山内醫院跡)
江尻醫院
電話六九一
醫學博士 江尻伊三郎
入院隨意

外科一般レントゲン科
北川外科
平町新川町(諸橋醫院跡)
醫學博士 北川芳夫
小林良次
電話四六四番
血液検査毎日
イッデモ
入院出來マス